コスパ良い中古ドメインを手に入れる方法とドメインテストの仕方！

【推奨環境】

このレポート上に書かれている URL はクリックできます。

できない場合は最新の AdobeReader をダウンロードしてください。

(無料) https://get.adobe.com/jp/reader/

◆著作権について

当レポートは、著作権法で保護されている著作物です。 使用に関しましては、以下の点にご注意ください。

◇レポートの著作権は、作者にあります。作者の書面による事前許可なく、本レポートの一部、または全部をインターネット上に公開すること、およびオークションサイトなどで転売することを禁じます。

◇本レポートの一部、または全部をあらゆるデータ蓄積手段(印刷物、電子ファイル、ビデオ、DVD、およびその他電子メディアなど)により複製、流用および転載することを禁じます。

◆使用許諾契約書

本契約は、レポートダウンロードした法人・個人(以下、甲とする)と作者(以下、乙とする)との間で合意した契約です。本レポートを甲が受けとることで、甲はこの契約は成立します。

第 1 条(目的)本契約は、本レポートに含まれる情報を、本契約に基づき、甲が非独占的に使用する権利を承諾するものです。

第 2 条(第三者への公開の禁止)本レポートに含まれる情報は、著作権法によって保護されています。また、本レポートの内容は、秘匿性の高い内容であり、甲はその情報を乙との書面による事前許可を得ずにいかなる第三者にも公開することを禁じます。

第 3 条(損害賠償)甲が本契約の第 2 条の規定に違反した場合、本契約の解除に関わらず、甲は乙に対し、違約金として、違反件数と金壱萬円を乗じた価格の 10 倍の金額を支払うものとします。

第 4 条(その他) 当レポートに沿って実行、期待通りの効果を得ることができず、万一如何なる損益が生じた場合でも、乙は甲に対して責任を負わないものとする。

Copyright(C) れん All Right Reserved.）

もくじ

エキスパイアードドメインとは？ 7

エキスパイアードドメインでのドメインの取得方法！8

上がる中古ドメインを選ぶためのテスト方法！ 40

1:ドメインの事前準備 43

2:テスト記事のネタ選定 46

3:テスト記事作成 50

4:記事の同時公開＆順位チェック 52

5: 順位を記録＆チェック 53

まとめ 56

Copyright(C) れん All Right Reserved.）

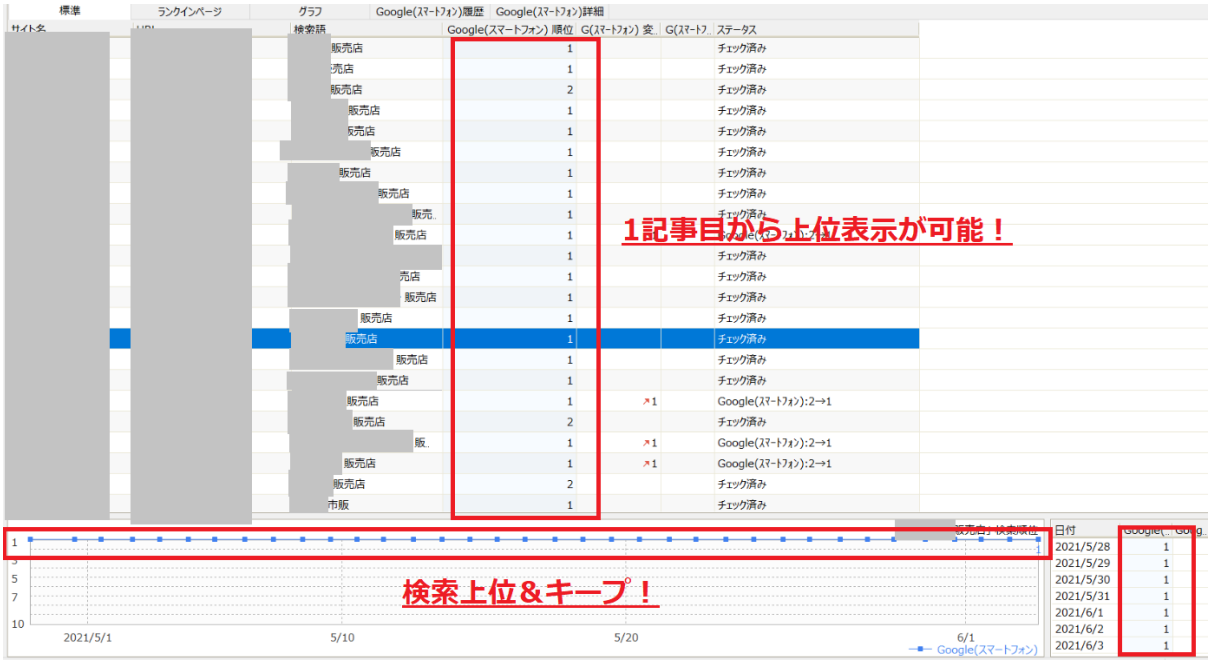
ブログはとにかく記事が上位表示されているかで、大きく収益が変わってきます。

そのため、速報ネタや時間をかけて安定ネタを仕込んでブログを育てた経験がある方も多いかと思います。

しかし最初からドメインパワーの強い中古ドメインを使えば、その手間を大幅に省くことが出来るため**大幅な時間短縮**になります。

実際中古ドメインを上手く使うことで、上位表示難易度が高いネタでもこんな感じで上位表示ができています。

Copyright(C) れん All Right Reserved.)



なので現在ブログですでに収益を上げている人も、新規ブログを作成するときは中古ドメインを使用するのがおすすめです。

■しかし中古ドメインと聞くと、**高額だったり、記事を入れても上がらないかも・・・**と不安に思う方もいるかもしれません。

Copyright(C) れん All Right Reserved.)

確かに中古ドメイン販売業者だと、安くても数千円、

高いものだと数十万なんてドメインもありますし、それでいざ記事を入れてみたら上がらない・・・なんてなると悲しいですよね。

なので僕は「エキスパイアードドメイン」というサイトを使って**「安くて質の良いドメインをたくさんゲットする」**方法をおすすめしています。

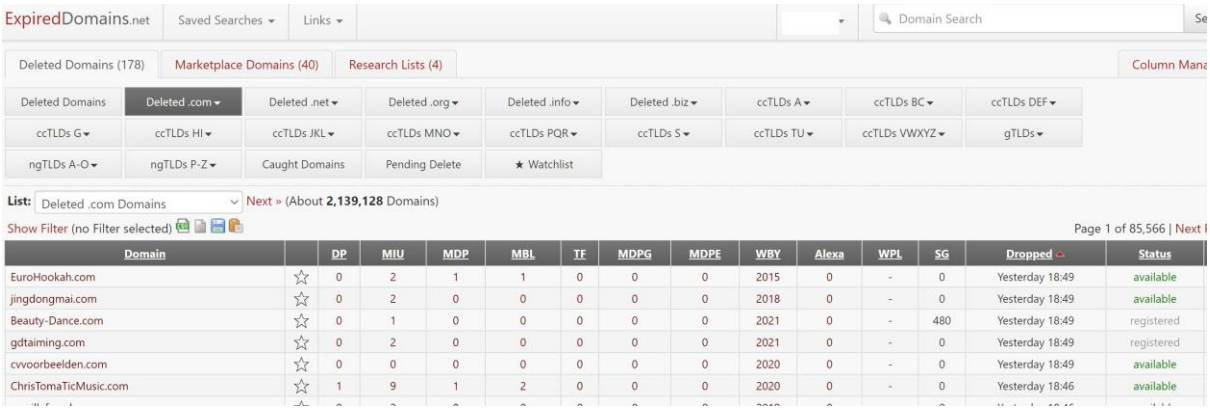
この方法で取得すると、**1 個 1 円～1000 円ほどで中古ドメインがゲットできるので、非常にコスパが良いです。**

今回はこの手法をじっくりお伝えしていきますね！

Copyright(C) れん All Right Reserved.)

エキスパイアードドメインとは？

■エキスパイアードドメインとは世界中で失効した（手に入る）中古ドメインを検索するシステムと考えてもらって大丈夫です。



エキスパイアードドメイン

⇒https://www.expireddomains.net/

Copyright(C) れん All Right Reserved.)

時間をかけてリンクなどを辿りながら失効しているドメインを探さなくても、ここで条件を絞って検索することができるので、手軽に中古ドメインを見つけることができる**無料サービス**となります。

エキスパイアードドメインでのドメインの取得方法！

エキスパイアードドメインでドメインを取得する流れは以下の通りです。

Copyright(C) れん All Right Reserved.)

📌エキスパイアードドメインでドメインを見つける

①会員登録

②Filter を使ってドメインを検索

③ドメインをダウンロード

📌エイチレフスで評価の高いドメインに絞る

④エイチレフスのバッチ分析

📌ドメイン転生で運営歴をチェックする

⑤ドメインの運営歴をチェックする。

📌Moz でスパムドメインをはじく

⑥スパムスコアをチェックする

⑦ドメインを取得する

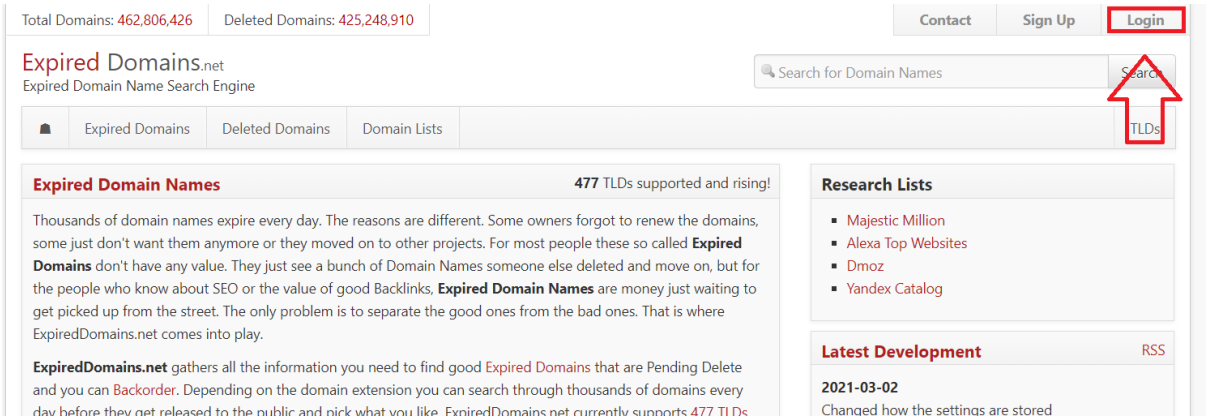
Copyright(C) れん All Right Reserved.）

それでは一つずつ画像つきで紹介していきますね！

①会員登録

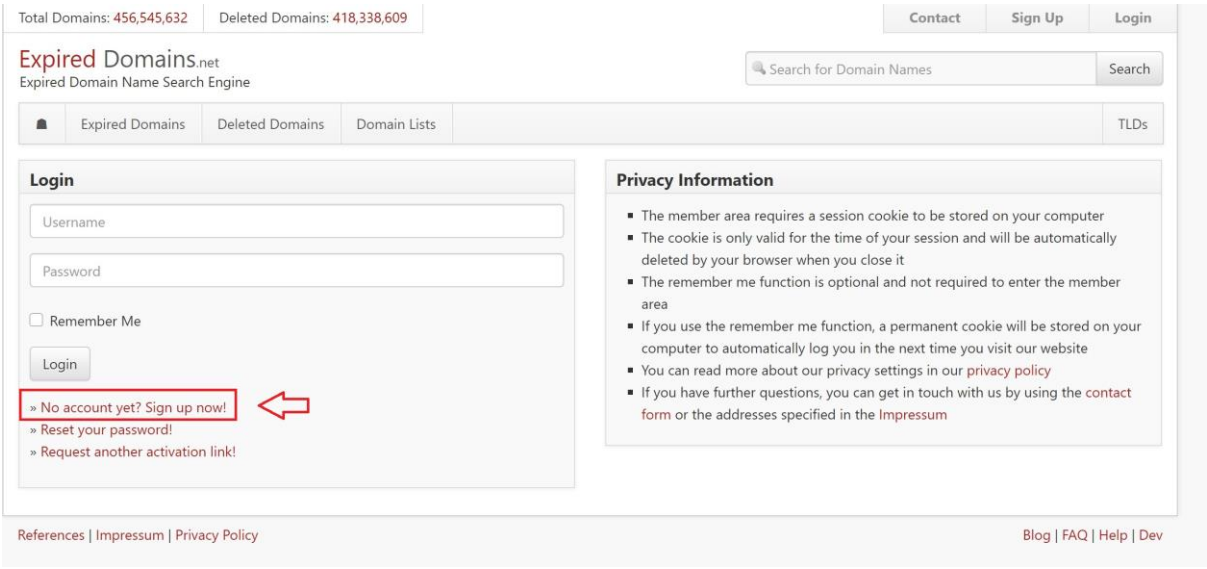
■まずは会員登録をします。

会員登録はエキスパイアードドメインの右上「login」というボタンをクリックするとできます。



Copyright(C) れん All Right Reserved.)

■画像赤矢印の「No account yet? Sign up now!」をクリック。

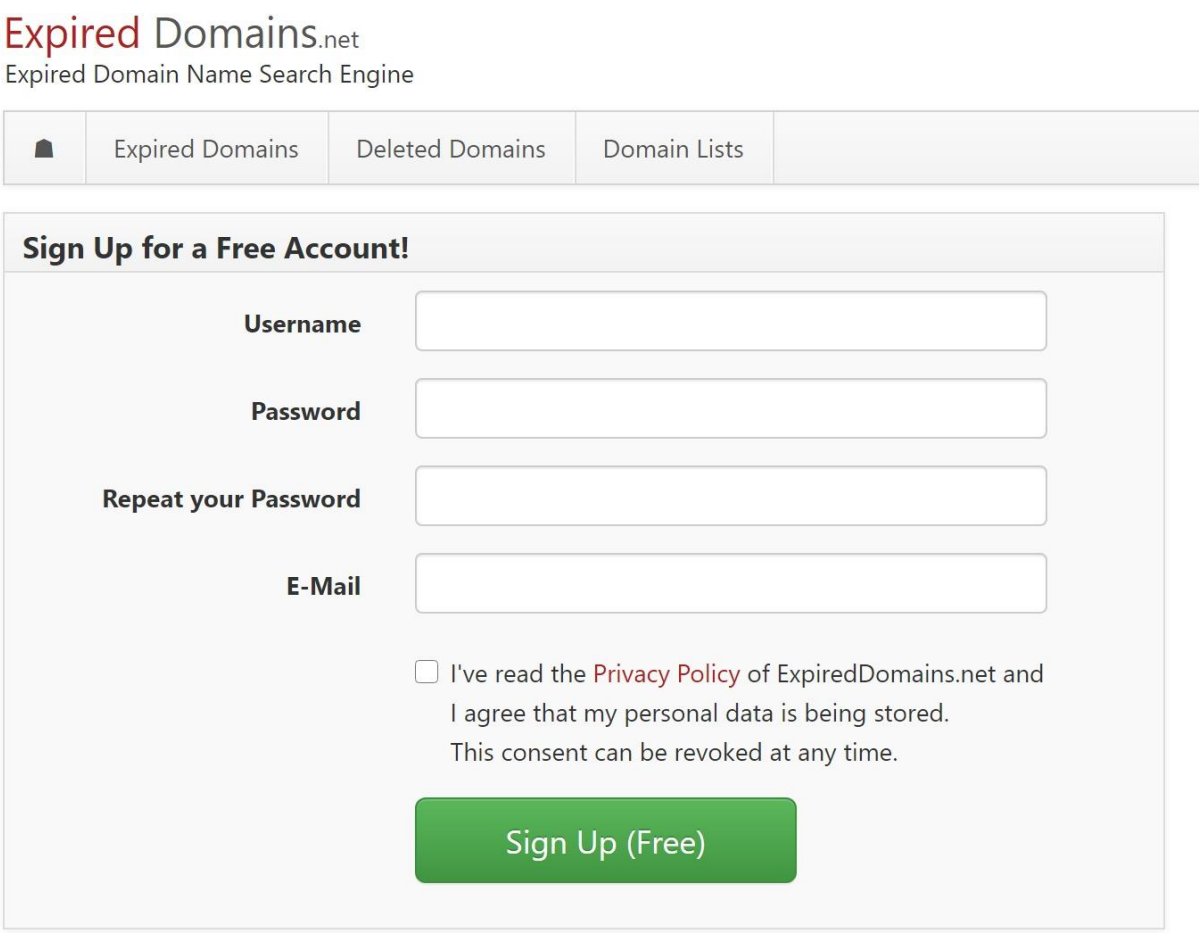


■ユーザー名やパスワードを入力。

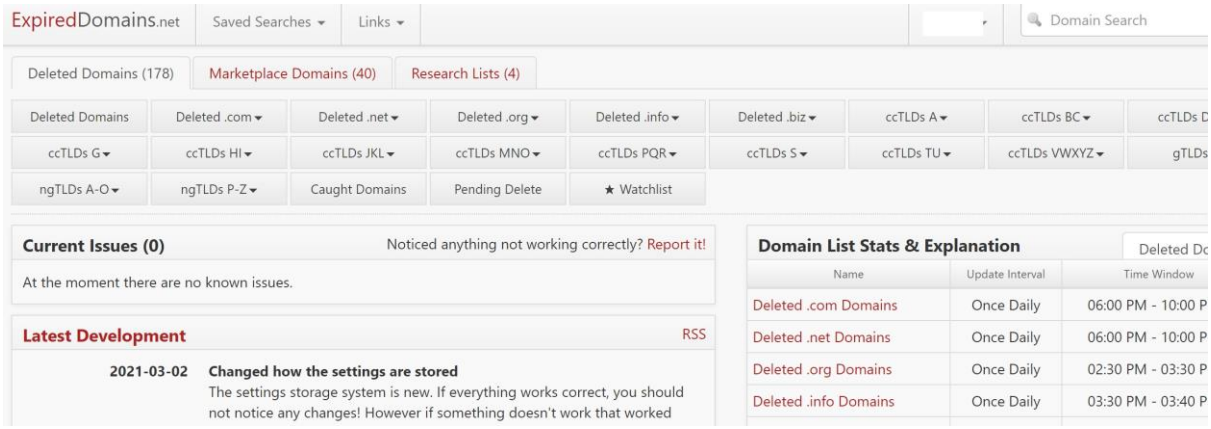
その後登録したアドレス宛にメールが来るので、

メール本文中のリンクをクリックすると登録が完了です。

Copyright(C) れん All Right Reserved.)



■ログインするとこんな画面に。

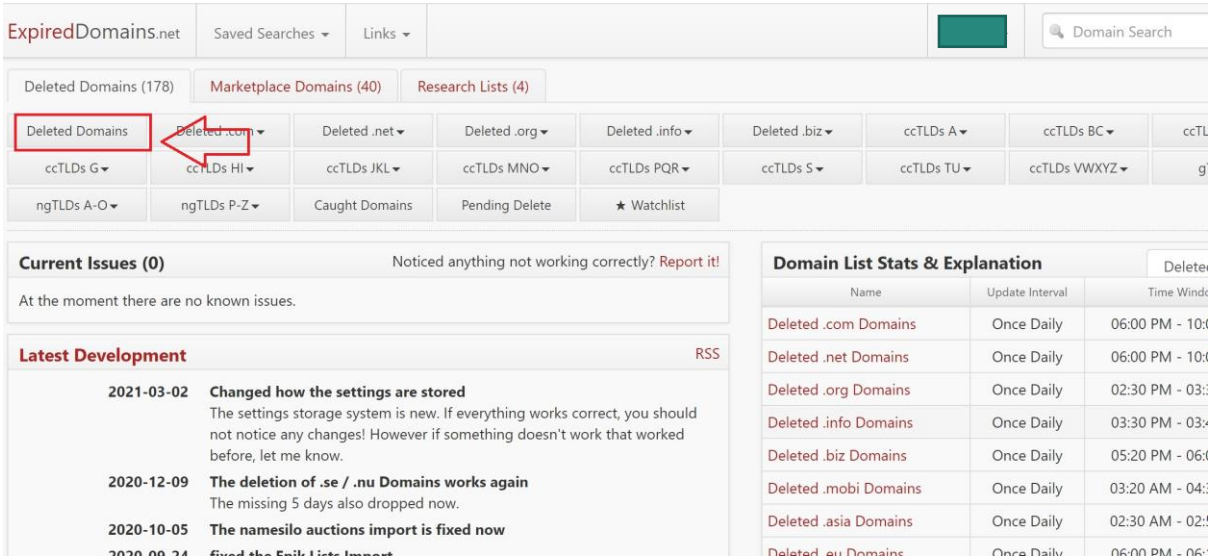


Copyright(C) れん All Right Reserved.)

②Filterを使ってドメインを検索

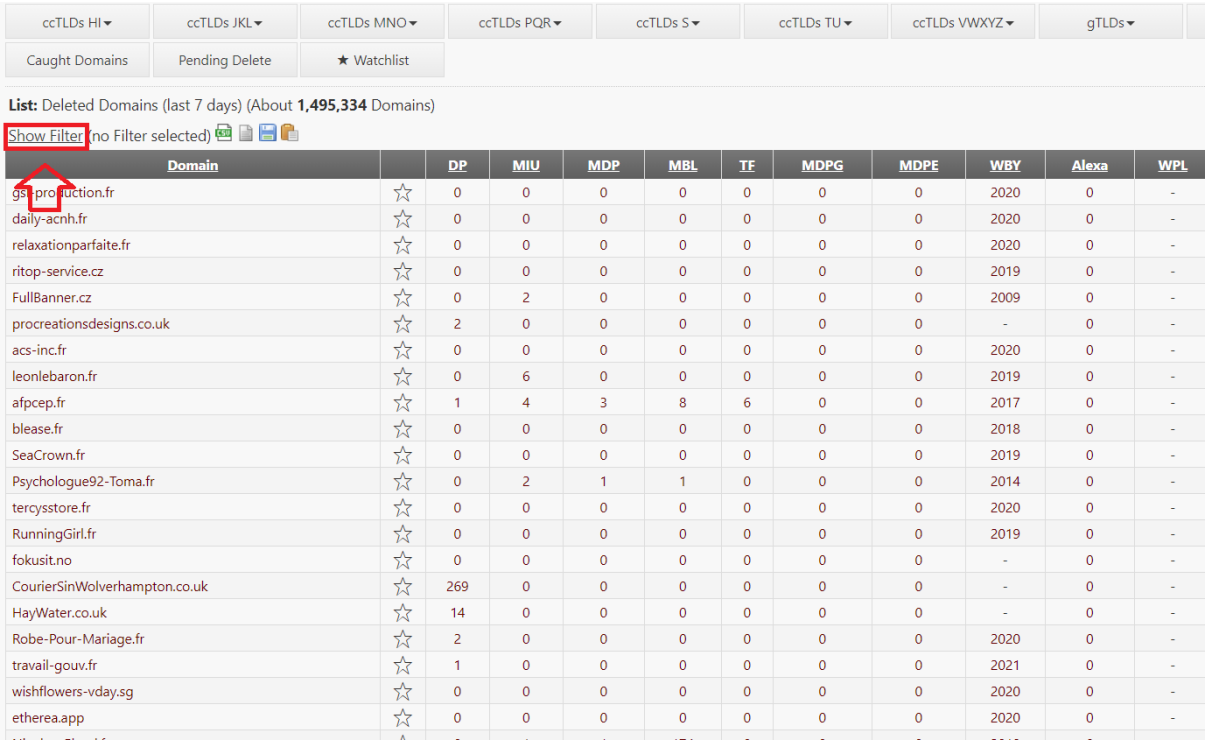
■それでは登録が終わったところで、ここから本格的にドメインを探していきます。

Deleted Domainsをクリック。



■Show Filterをクリック。

Copyright(C) れん All Right Reserved.)



Domain		DP	MIU	MDP	MBL	TF	MDPG	MDPE	WBY	Alexa	WPL
gs-production.fr	☆	0	0	0	0	0	0	0	2020	0	-
daily-acnh.fr	☆	0	0	0	0	0	0	0	2020	0	-
relaxationparfaite.fr	☆	0	0	0	0	0	0	0	2020	0	-
ritop-service.cz	☆	0	0	0	0	0	0	0	2019	0	-
FullBanner.cz	☆	0	2	0	0	0	0	0	2009	0	-
procreationsdesigns.co.uk	☆	2	0	0	0	0	0	0	-	0	-
acs-inc.fr	☆	0	0	0	0	0	0	0	2020	0	-
leonlebaron.fr	☆	0	6	0	0	0	0	0	2019	0	-
afpcep.fr	☆	1	4	3	8	6	0	0	2017	0	-
blease.fr	☆	0	0	0	0	0	0	0	2018	0	-
SeaCrown.fr	☆	0	0	0	0	0	0	0	2019	0	-
Psychologue92-Toma.fr	☆	0	2	1	1	0	0	0	2014	0	-
tercysstore.fr	☆	0	0	0	0	0	0	0	2020	0	-
RunningGirl.fr	☆	0	0	0	0	0	0	0	2019	0	-
fokusit.no	☆	0	0	0	0	0	0	0	-	0	-
CourierSinWolverhampton.co.uk	☆	269	0	0	0	0	0	0	-	0	-
HayWater.co.uk	☆	14	0	0	0	0	0	0	-	0	-
Robe-Pour-Mariage.fr	☆	2	0	0	0	0	0	0	2020	0	-
travail-gouv.fr	☆	1	0	0	0	0	0	0	2021	0	-
wishflowers-vday.sg	☆	0	0	0	0	0	0	0	2020	0	-
etherea.app	☆	0	0	0	0	0	0	0	2020	0	-

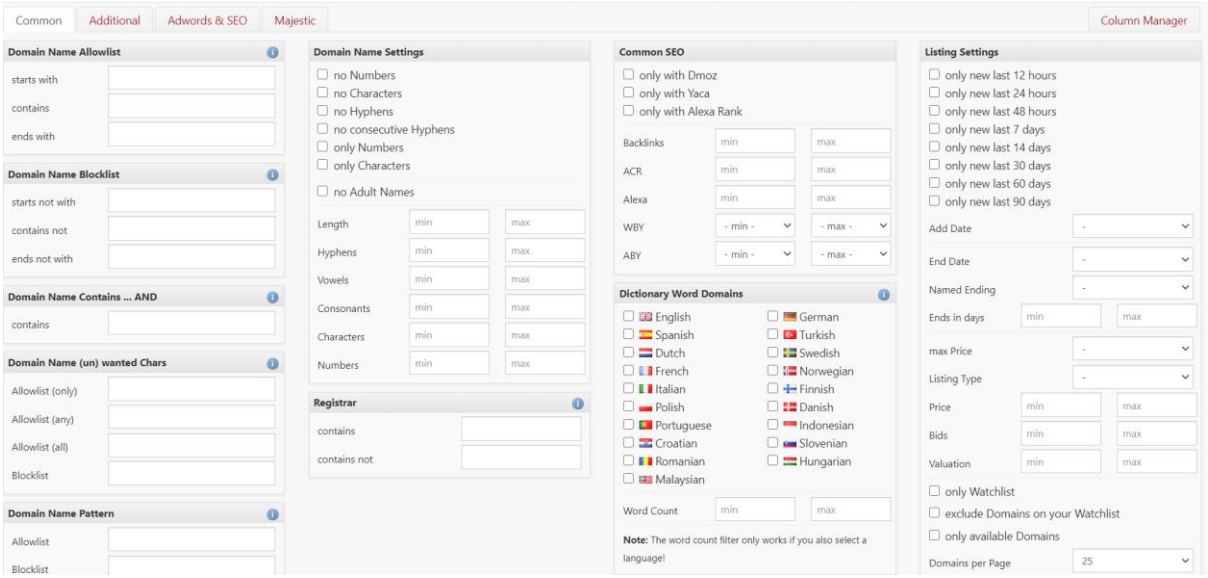
この「Filter」というのが検索条件になります。

ここで自分が指定した条件にあてはまるドメインだけを検索してくれるのがポイントです。

Filter は、

「common」「Additional」「Adwords & SEO」「Majestic」4 つあるので、順に設定してきます。

Copyright(C) れん All Right Reserved.)

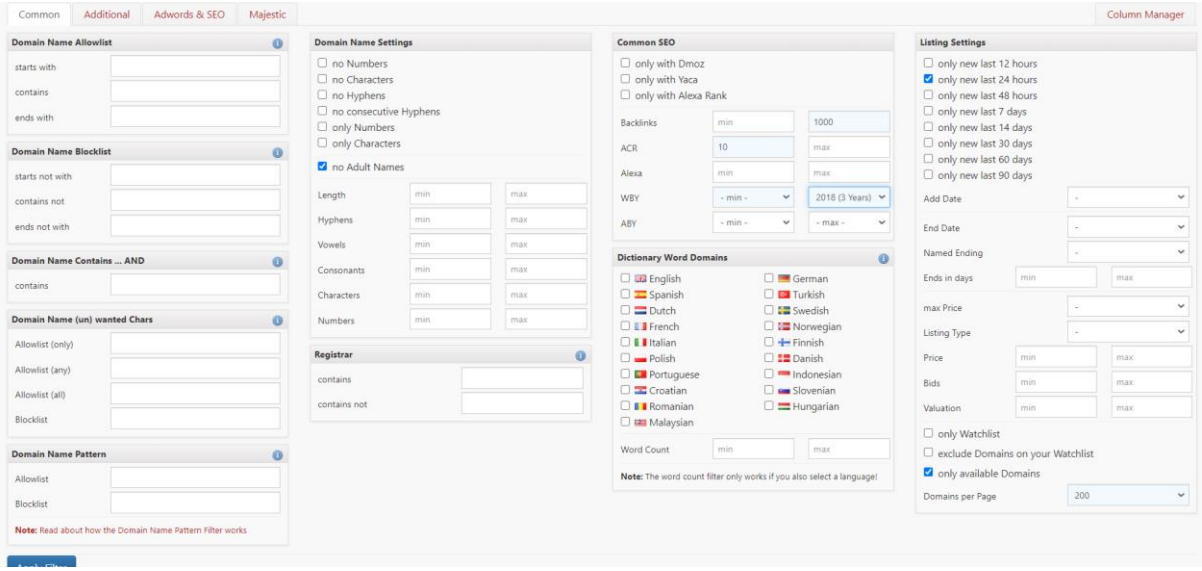


ちなみに設定値は何パターンもあります。正解は無いので、今回は一番無難なものをお伝えしますが、慣れたらいろいろいじってみてください

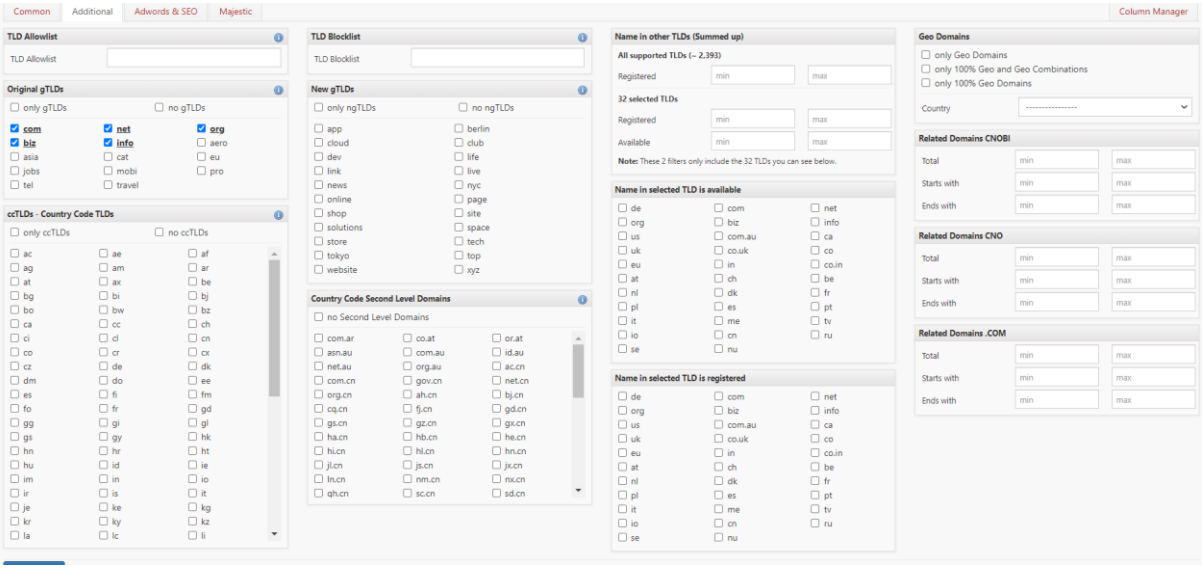
※画像が見えにくい場合は、拡大して確認してください。

■まずは「common」のタブから。以下のように設定。

Copyright(C) れん All Right Reserved.）

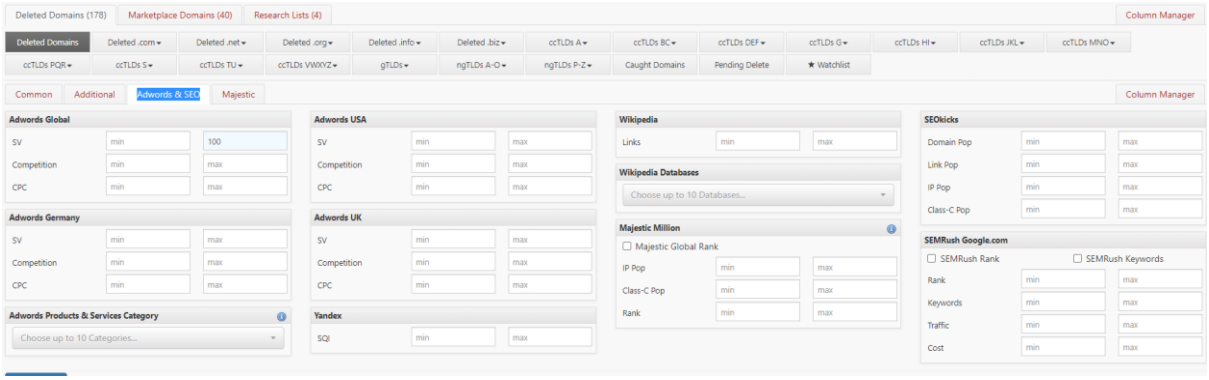


■次に「additional」



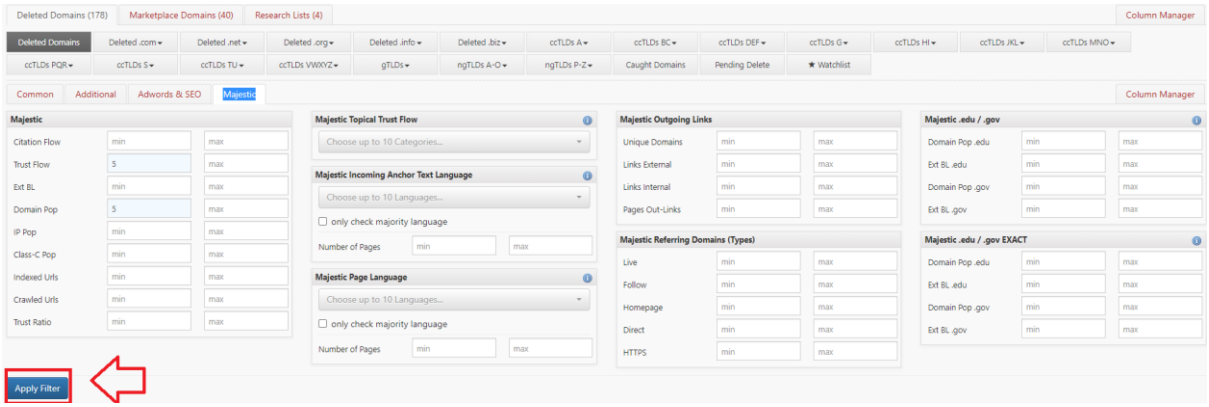
■次に「Adwords & SEO」

Copyright(C) れん All Right Reserved.)



■最後に「Majestic」。

設定できたら赤枠の「Apply」をクリック。



Copyright(C) れん All Right Reserved.)

■時期や時間帯で大きく変わりますが、ある程度早い時間単であれば、このように絞ることでおおよそ100~200 個くらいになるかと思います。

■ちなみにエキスパイアードドメインは、夏は朝 3 時ごろから、冬は朝 4 時ごろから更新されます。

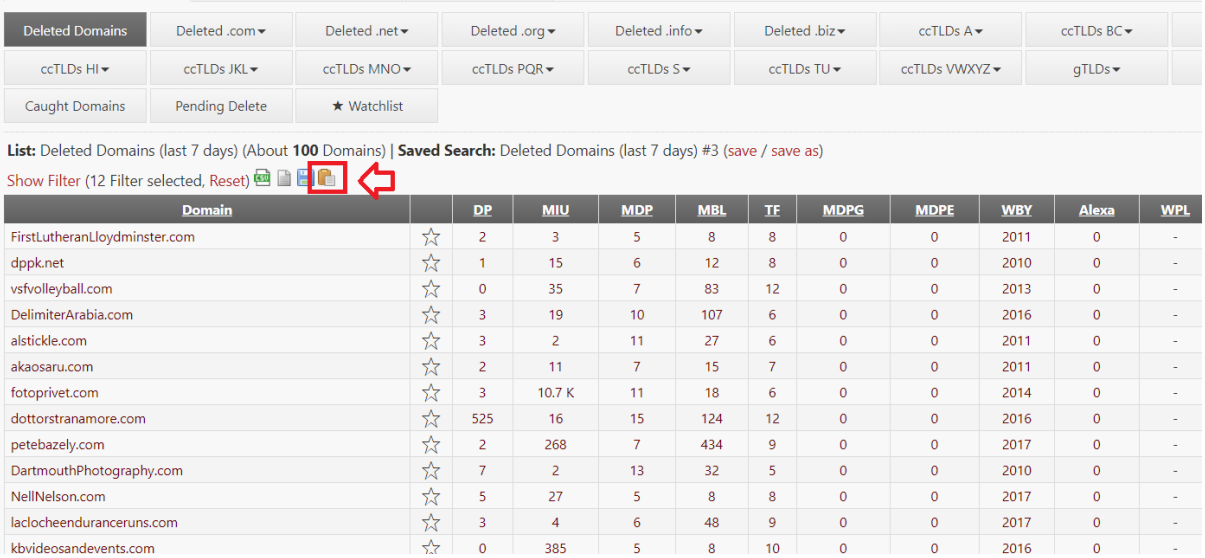
より効率よく質の良いドメインを取得したい場合は、この時間帯を狙うのが良いですね。

③ドメインをダウンロード

■早速取得していきます。

Copyright(C) れん All Right Reserved.）

フィルターで絞ったドメインを一括コピー。



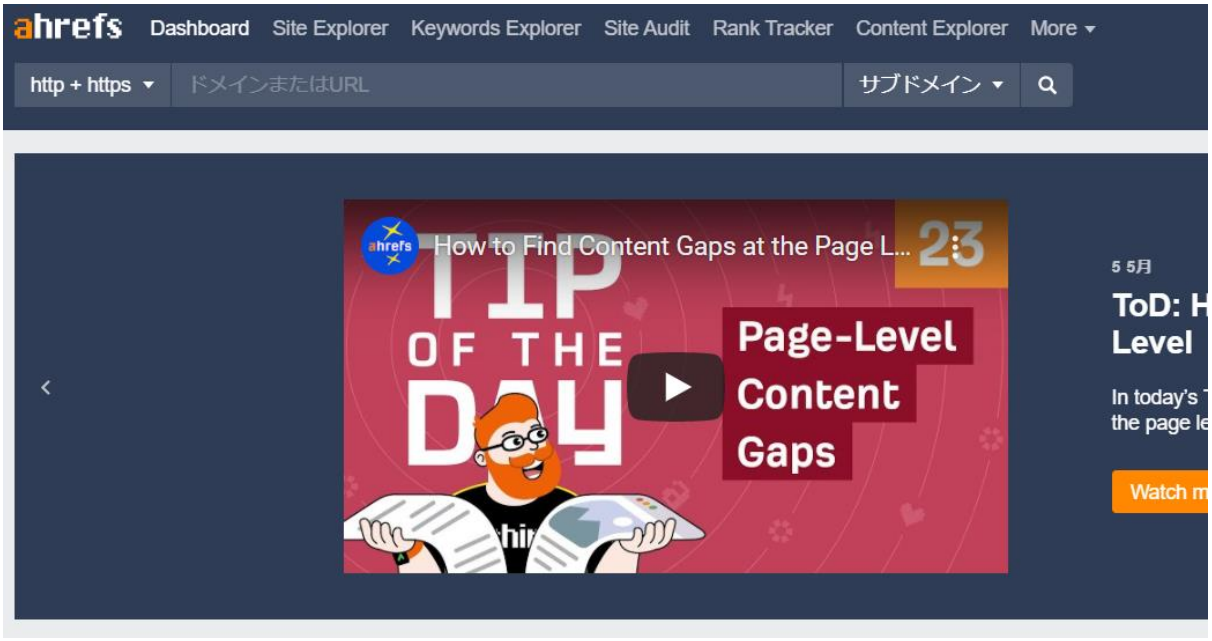
Domain		DP	MIU	MDP	MBL	TF	MDPG	MDPE	WBY	Alexa	WPL
FirstLutheranLloydminster.com	☆	2	3	5	8	8	0	0	2011	0	-
dppk.net	☆	1	15	6	12	8	0	0	2010	0	-
vsfvolleyball.com	☆	0	35	7	83	12	0	0	2013	0	-
DelimiterArabia.com	☆	3	19	10	107	6	0	0	2016	0	-
alstickle.com	☆	3	2	11	27	6	0	0	2011	0	-
akaosaru.com	☆	2	11	7	15	7	0	0	2011	0	-
fotoprivet.com	☆	3	10.7 K	11	18	6	0	0	2014	0	-
dottorstranamore.com	☆	525	16	15	124	12	0	0	2016	0	-
petebazely.com	☆	2	268	7	434	9	0	0	2017	0	-
DartmouthPhotography.com	☆	7	2	13	32	5	0	0	2010	0	-
NellNelson.com	☆	5	27	5	8	8	0	0	2017	0	-
laclocheendurancerun s.com	☆	3	4	6	48	9	0	0	2017	0	-
kbvideosandevents.com	☆	0	385	5	8	10	0	0	2016	0	-

これでドメインの情報がクリップボードにコピーされた状態になりました。

④エイチレフスのバッチ分析

■次にエイチレフスというツールを使ってドメインの評価を調べていきます。

Copyright(C) れん All Right Reserved.)



⇒https://ahrefs.jp/

■エイチレフスは有料ツールではありますが、**エキスパイアードドメイン、中古ドメイン業者どちらであっても、**質の良いドメインを購入しようと思えば**ほぼ必須のツールです。**

Copyright(C) れん All Right Reserved.)

1 週間のお試し期間(7 ドル＝740 円)があるので、これをうまく利用すると良いかと思います。

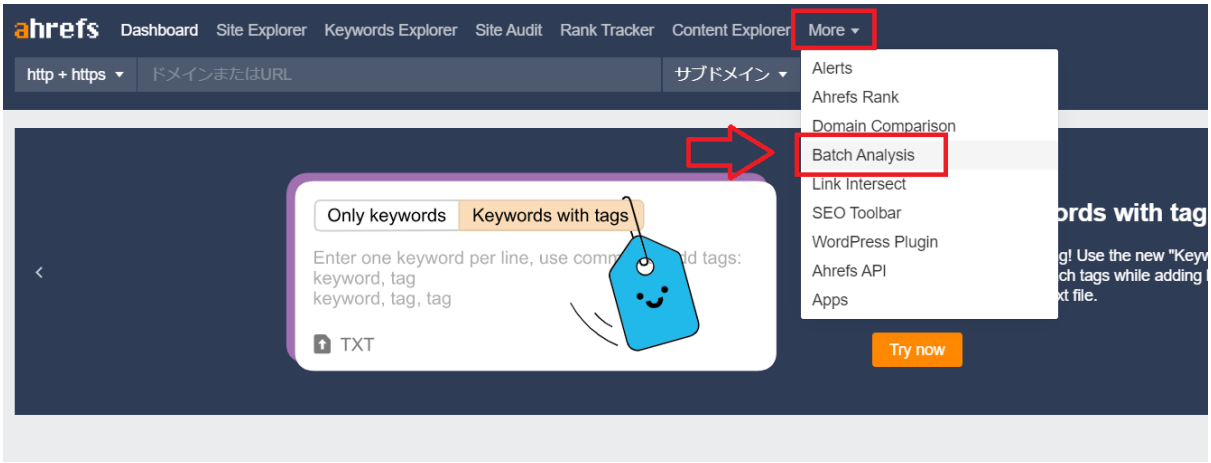
エイチレフスのバッチ分析を使うことで、

最大 200 個の中古ドメインの評価を一気に確認できるので、大幅に時間短縮になります。

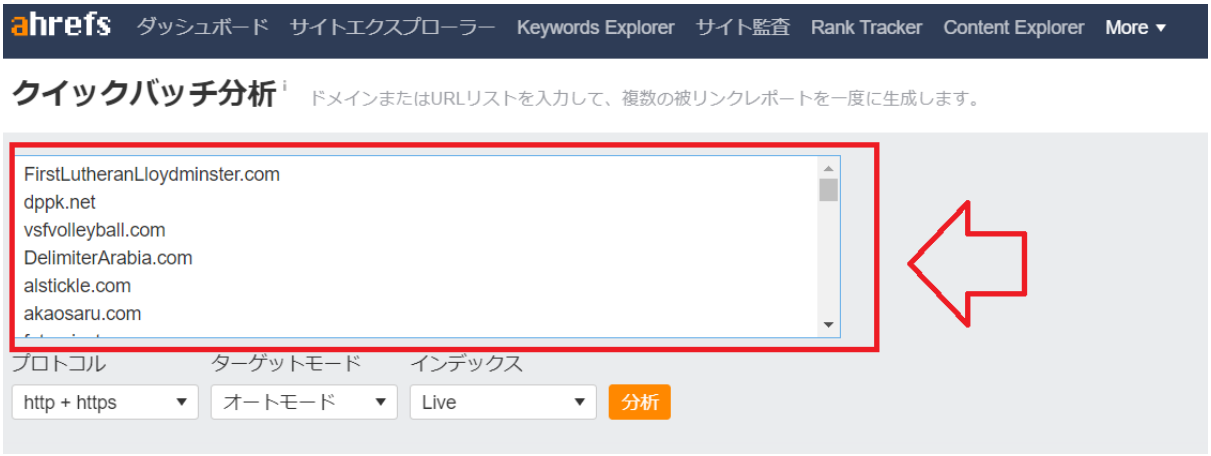
それでは、早速先ほどエキスパイアードドメインで取得したドメインをエイチレフスで分析していきましょう。

■エイチレフスの HP 上のタブの「more」の「Batch Analysis」をクリック。

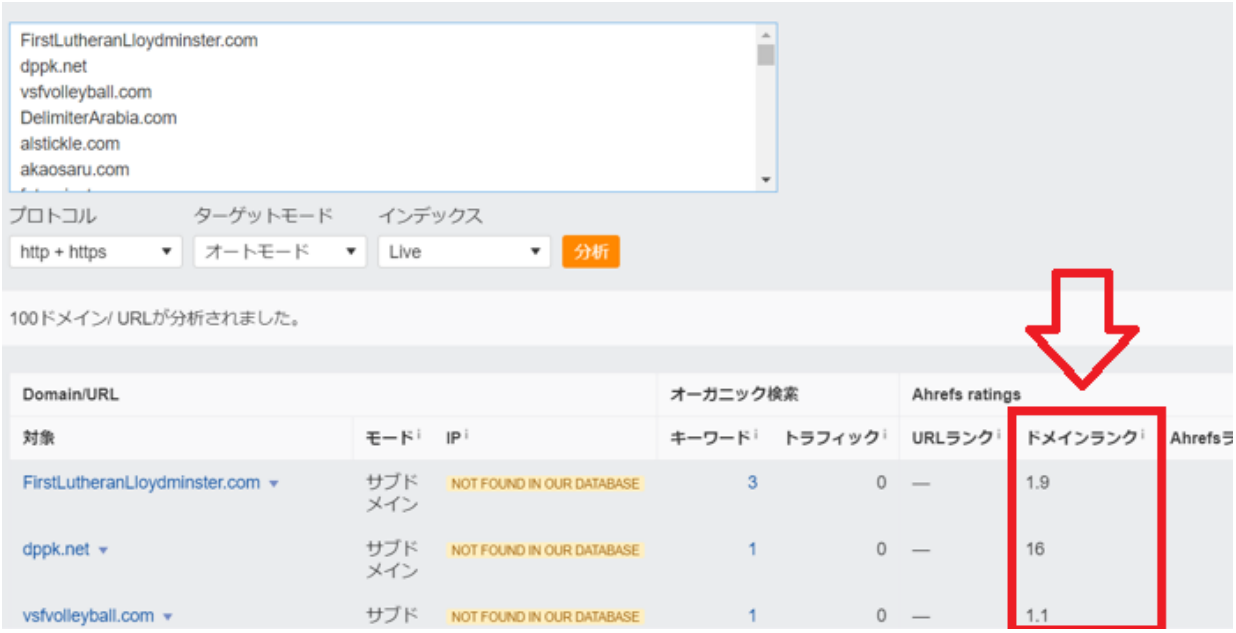
Copyright(C) れん All Right Reserved.）



■ここに先ほどエキスパイアードドメインでコピーしたドメインを張り付けます。



Copyright(C) れん All Right Reserved.)



■ここのドメインランク（DR）が最低でも 15 以上のものを取得していきます。

⑤ドメインの運営歴をチェックする。

■ここまで条件を満たすかつ、ドメインの評価が高いものを探してきました。

Copyright(C) れん All Right Reserved.）

ここでもう一つチェックしておきたいのが**ドメインの運営歴**です。

いくらツールの指標上評価の高いドメインでも、過去の運営者がブラックハットな運営をしていて上がりにくいドメインがあります。

■そして運営歴を素早くチェックできるのが**「ドメイン転生」**というツールです。

こちらも有料ツールですが、1 か月 2980 円と安価なのと、1 か月の無料トライアルがあるのでおすすめです。

Copyright(C) れん All Right Reserved.）

■ドメイン転生

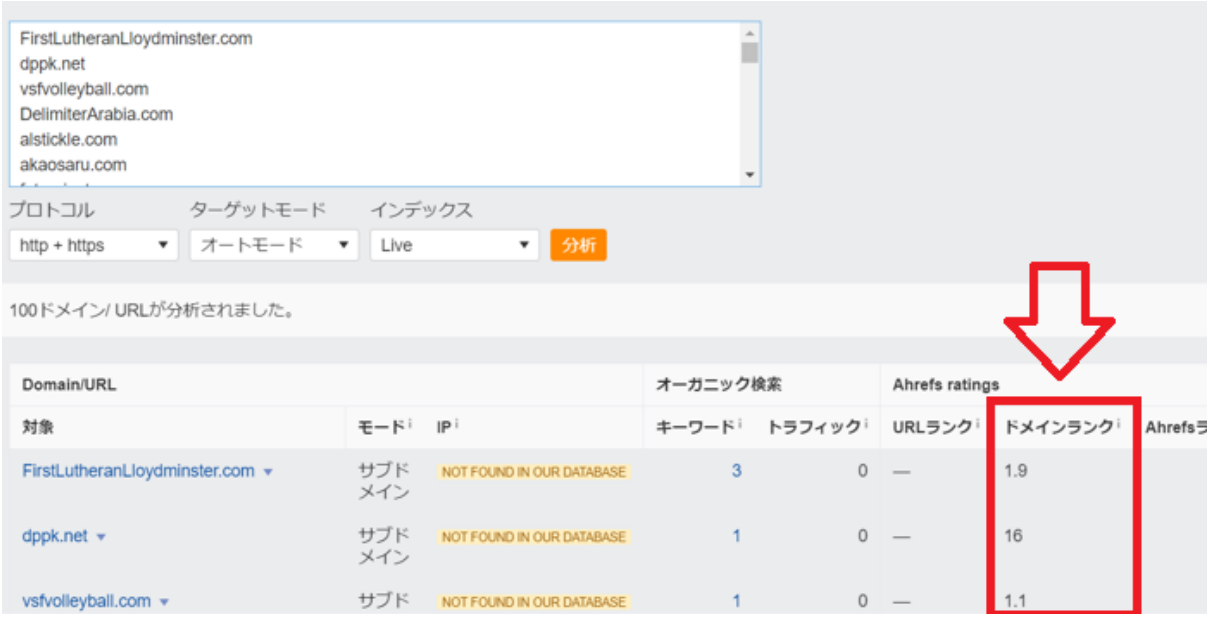
⇒https://domain-tensei.com/

通常であれば一つ一つウェイバックマシンで過去の運営歴をチェックしていくのですが、ドメイン転生ではまとめて確認できるので非常に効率が良いです。

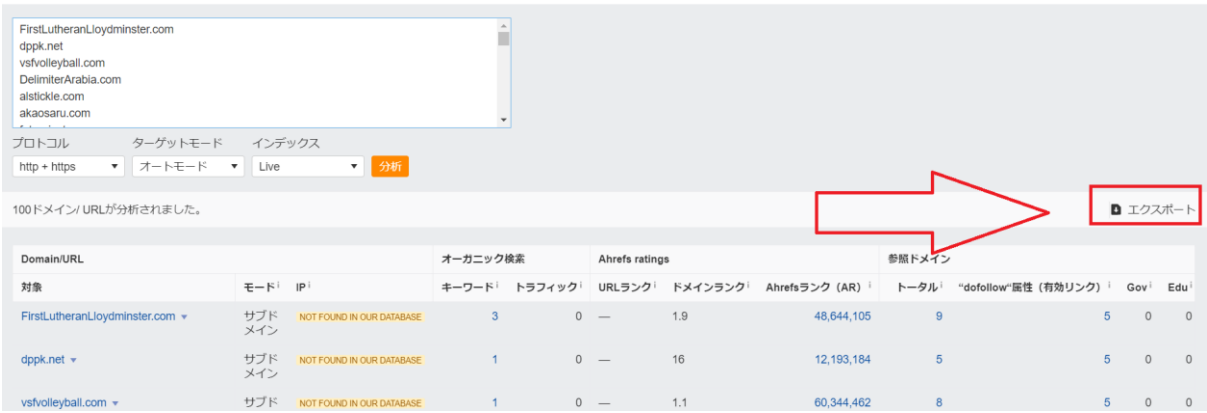
■つまりエイチレフスの有料トライアルとドメイン転生の無料トライアルを組み合わせると、**流れ作業で簡単にドメインを分析できます。**

Copyright(C) れん All Right Reserved.）

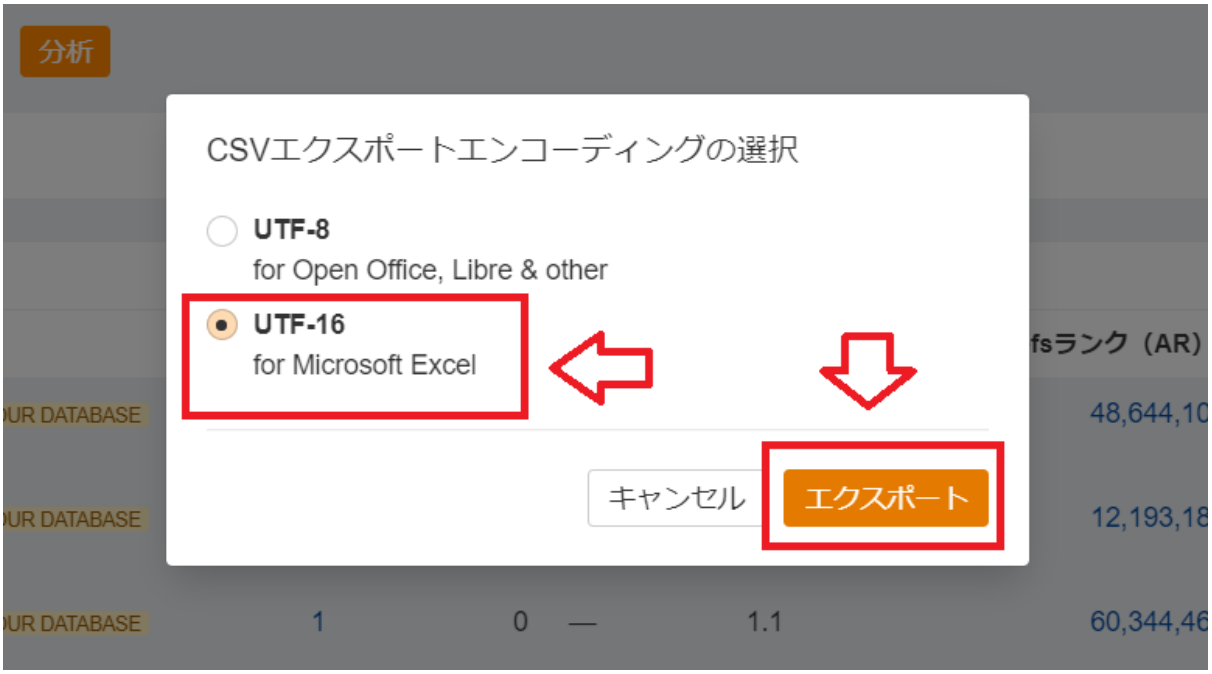
■まずは先ほどのエイチレフスのバッチ分析まで戻ります。



■ここから矢印の「エキスポート」をクリック。



Copyright(C) れん All Right Reserved.）

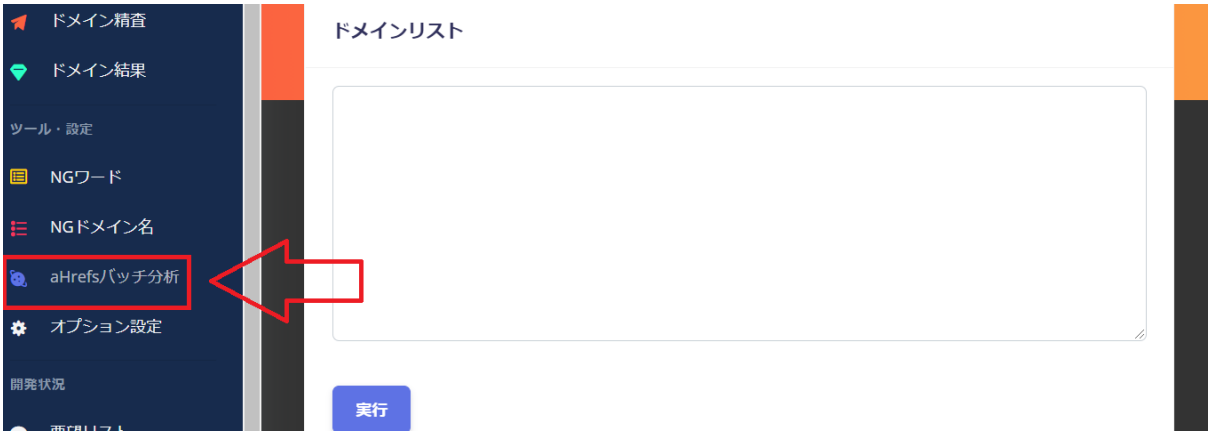


すると CSV（エクセルっぽいファイル）がダウンロードされます。

■ するとこんな感じでダウンロードされます。

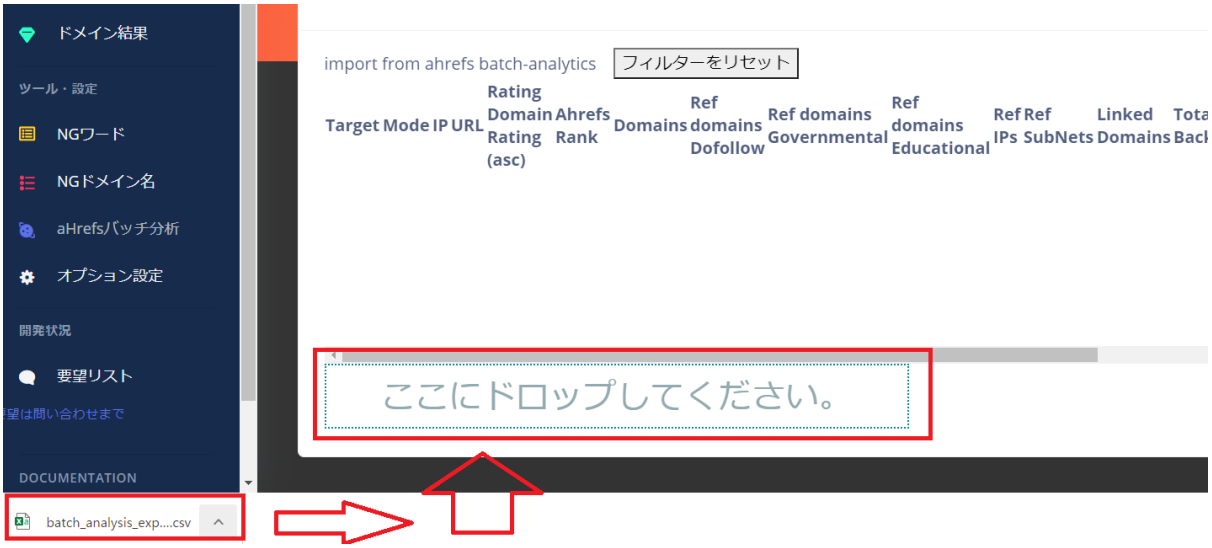
Copyright(C) れん All Right Reserved.）

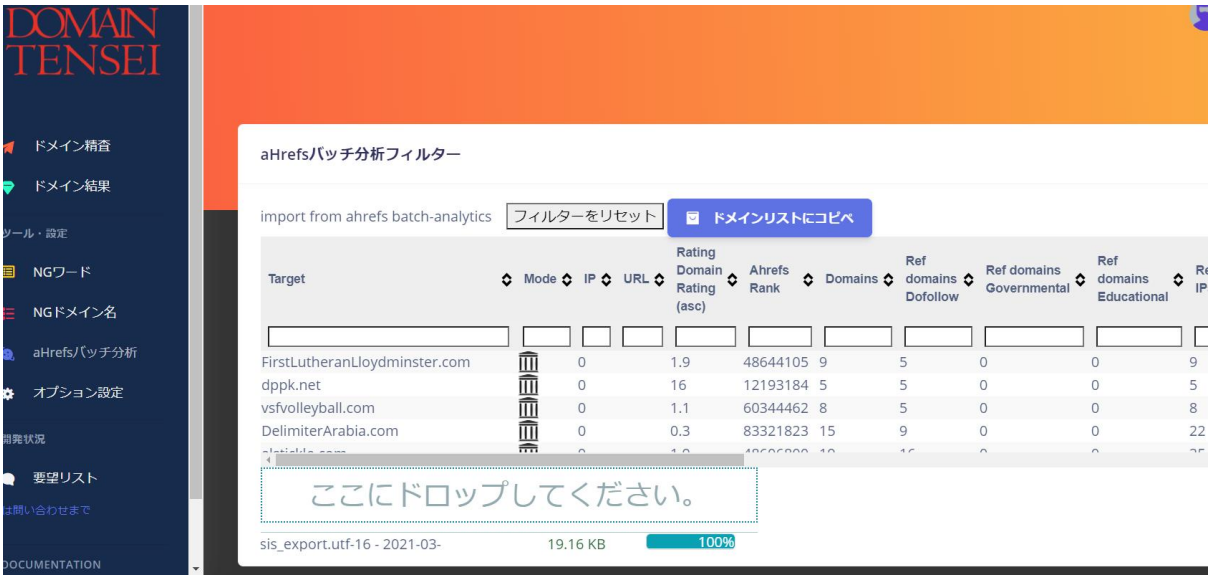
■次にドメイン転生を登録＆ログイン後、左サイドバーの「aHrefs バッチ分析」をクリック。



Copyright(C) れん All Right Reserved.)

■先ほどダウンロードしたファイルを、そのまま**「ここにクリック」**にドラックアンドドロップします。

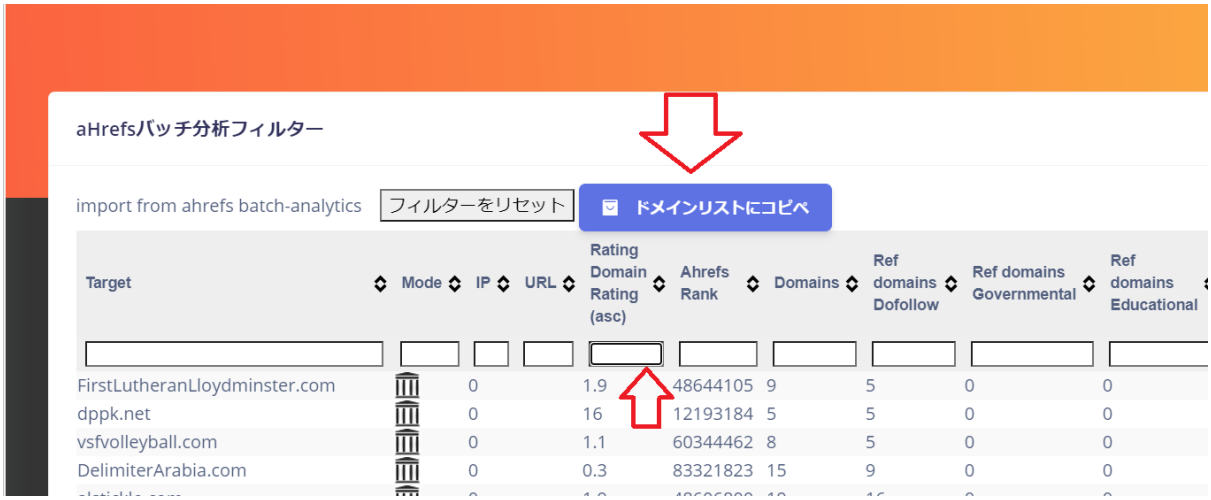




Copyright(C) れん All Right Reserved.)

■DR＞14 を設定

その後「ドメインリストにコピペ」をクリック。



■あとは「ドメイン精査」をクリックし、下の「実行」をクリックするだけです。

Copyright(C) れん All Right Reserved.）

■こんな感じで、

流れ作業で機械的にウェイバック履歴が一覧できます。

■ここでは

・中国、ロシア、アラビアなどの履歴が残っていないか？

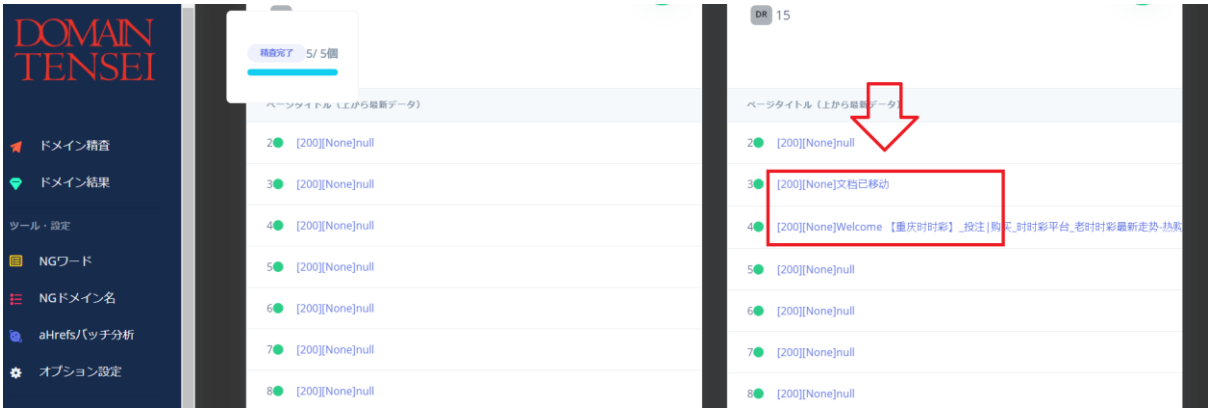
・ワンオーナーのドメインかどうか？

・履歴が緑ではなく赤ではないか（リダイレクトなど）

・アフィリサイト、アダルトサイト、怪しいサイトではないか

をチェックしていきます。

Copyright(C) れん All Right Reserved.）



■ちなみにこれらの問題がなければ、

サイトのジャンルまでこだわる必要はないので、質が高ければ取得していきましょう。

⑥スパムスコアをチェックする

ここで念のため確認しておきたいのが**「スパムスコア」**です。

Copyright(C) れん All Right Reserved.）

これは MOZ というツールの指標なんですが、その名の通りこの数値が**高ければ高いほどペナルティやアップデートを受けたドメインの可能性**があるので注意です。

例えば DR が高いのにスパムスコアをチェックしてみると数値が結構高かった・・・というは結構あるのでしっかりチェックしていきましょう。

■moz は無料会員でもアカウントを作れば使えますが、1 ヶ月の検索回数の上限が 10 回と少ないです。

Copyright(C) れん All Right Reserved.）

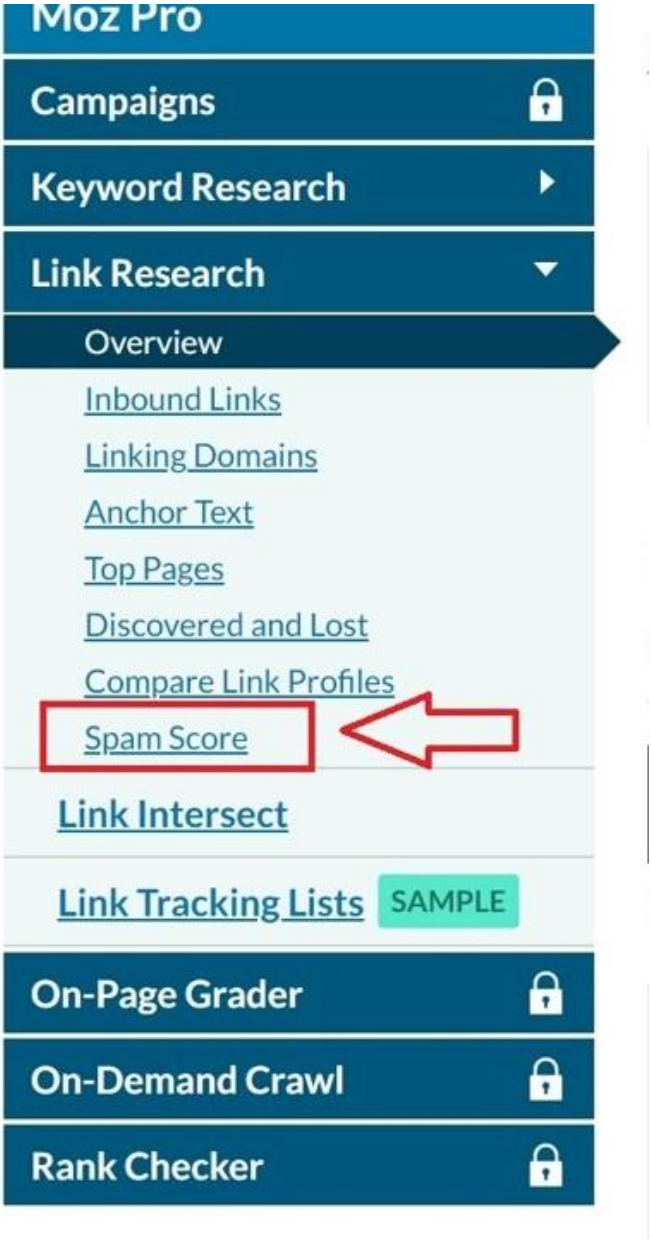
なので初めて使う人はまずは無料アカウントで操作を慣らしてから１ヶ月の無料トライアルを使いましょう。

■アカウントを作成、ログイン後**「moz pro」**

⇒**「Link Explorer」**をクリック。

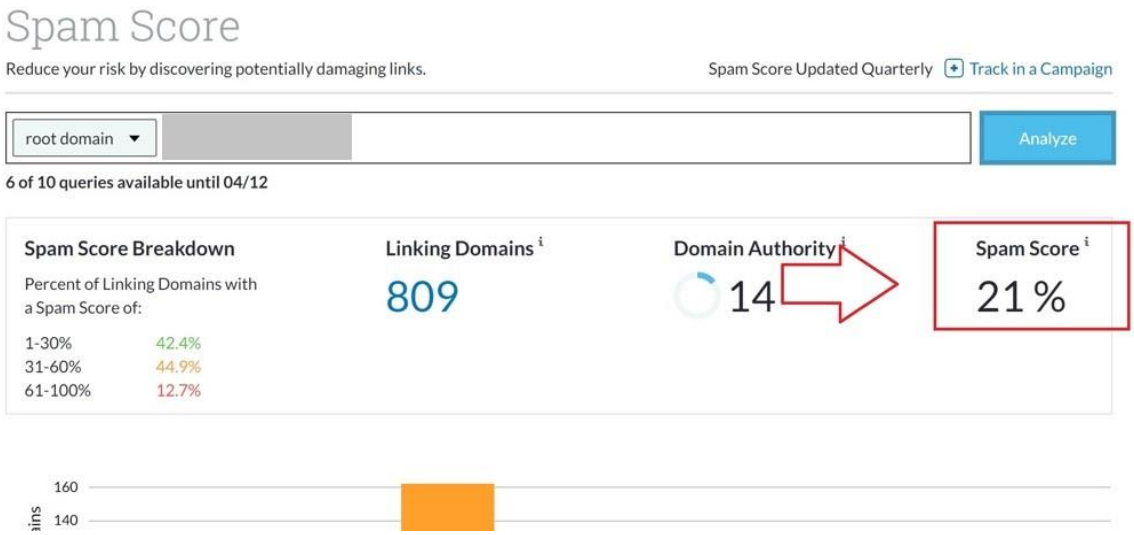
あとは検索窓にドメインを入れて「analyze」をクリックし、左サイドバーの「Spam Score」をクリックするだけです。

Copyright(C) れん All Right Reserved.）



■ここで、先ほどチェックし、最終的に残ったドメインだけ、スパムスコアをチェックします。

Copyright(C) れん All Right Reserved.）



■ちなみに僕はスパムスコア 0～40%未満の中古ドメインのみ取得します。

⑦ドメインを取得する

■ここまで残ったドメインを最終的に取得していきます。

Copyright(C) れん All Right Reserved.)

お名前.com、もしくはムームドメインで取得可能か確認します。

・お名前.com

⇒https://www.onamae.com/

・ムームドメイン

⇒https://muumuu-domain.com/

【お名前ドットコム】

Copyright(C) れん All Right Reserved.)

【ムームドメイン】

片方でしか売ってない場合もあるので、どちらかに無くても両方チェックすることをおすすめします。

■最後に流れを復習します。

Copyright(C) れん All Right Reserved.）

📌**エキスパイアードドメインでドメインを見つける**

📌**エイチレフスで評価の高いドメインに絞る**

📌**ドメイン転生で運営歴をチェックする**

📌**Moz でスパムドメインをはじく**

📌**取得する**

一度この流れ作業ができるようになると、非常に簡単で機械的に、しかも素早く質の良いドメインを探せるので、ぜひトライしてみてください。

Copyright(C) れん All Right Reserved.）

上がる中古ドメインを選ぶためのテスト方法！

エキスパイアードドメインでドメインをゲットできたら 3 個～10 個ほど集めてどれが一番上がりやすいかテストをします。

これをしておかないと・・・

・いざ中古ドメインで記事を入れていっても 50 記事 100 記事入れてみてもなかなか上がらない・・・

・結局そのドメインを捨てて新しいドメインを購入・・・

・さらにはアドセンスの申請からやりなおし・・・

というわけで、**時間もお金も大量に浪費**してしまいます。

Copyright(C) れん All Right Reserved.）

１回で済めばよいですが、２回、３回とこれを繰り返し結局お金だけ浪費し全く進まないというコスパの悪い状況に陥ってしまうなんとことも。

なので、**中古ドメインはどこで取得したものでも、**上がるか初めにしっかりテストしておくことが重要です。

しかし、中古ドメインのノウハウは結構増えてきましたが、**正しいテストの方法はなかなかネットでは取得できません。**

実際まだまだ業者から中古ドメインを購入し、テストせずに記事を入れるといった運任せで始める人が多数です。

Copyright(C) れん All Right Reserved.）

あなたには、コスパよく「上がるドメイン」を使ってブログを運営してもらいたいので、ここでしっかり**正しいドメインテストの方法**をお伝えしていきますね！

まず初めに全体の流れから説明していきます。

流れは以下の通りです。

1:ドメインの事前準備

↓

2:テスト記事のネタ選定

↓

3:テスト記事作成

↓

Copyright(C) れん All Right Reserved.）

4:記事の同時公開

↓

5:順位を記録＆チェック

それでは各項目をそれぞれ見ていきますね。

1:ドメインの事前準備

まずはサーチコンソールの設定や wordpress の設定などブログとして**最低限の準備**をしておきます。

僕は最低限以下の設定をしてからテストを行うことを推奨しています。

Copyright(C) れん All Right Reserved.）

・SSL 設定

・個別ページへの被リンクの HP へのリダイレクト設定

・サーチコンソールへのドメイン登録

・wordpress テーマのインストール

・プラグインの設定

Akismet

All in one seo pack

クラシックエディタ

websub/pubsubhubbub

・グローバルメニューの作成

ユーザー／検索エンジンへのサイトマップ

プライバシーポリシーの作成

お問い合わせフォームの作成

Copyright(C) れん All Right Reserved.）

■この中でサーチコンソールの設定について、

まずは登録後念のためドメインが**ペナルティを受けていないかを**チェックします。

■サーチコンソール右サイドバーの「手動による対策」をクリック。

Copyright(C) れん All Right Reserved.）

■そして「手動による対策」をクリックしたときに緑のマークと以下の画面が出てくれば大丈夫です。

2:テスト記事のネタ選定

■そしてネタ選定とタイトルについてですが、

運営する際に狙う KW をタイトルに入れてテストしていきます。

Copyright(C) れん All Right Reserved.）

ポイントは

・自分が実際どんなブログをその中古ドメインで運営していくか？

・そのネタであればどんなキーワードを最も多く狙っていくか。

というところになります。

商標ネタなら

「○○ 販売元」「○○実店舗」「○○ 最安値」「○○ 格安」

youtuber ネタなら

「○○ 年齢」「○○ 身長」「○○ 大学」・・・

という感じになりますね！

Copyright(C) れん All Right Reserved.）

というのも、ドメインごとに各 KW との相性があるからです。

これはブログ歴が長い方は何となく感じている人もいるかもしれませんが、「動画」という KW で強いドメイン、「本名」という KW で強いドメインと別れて来るからです。

なのでテストをする時は、自分がこれから運営していくネタに対して、メインで狙って行く KW を複数入れてタイトルを作っていきます。

■またネタについて。

Copyright(C) れん All Right Reserved.）

これは本番で狙って行きたい塩梅のところを狙います。

ただしあまりのもライバルが多いと上位表示するまでに時間がかかったりするので、**ライバル数 5~10 くらい**で狙ってみるのがおすすめです。

このあたりは、自分がどのレベルの強さのドメインを取得するかで変えていきます。

Copyright(C) れん All Right Reserved.）

3:テスト記事作成

まずは、**本番と同じクオリティ**の記事（原稿）を一つ作成します。

つまり普段自分が記事を作る時と同じクオリティのものです。

そして、その原稿に対して言い回しなどを微妙に変えたものをテストするドメイン数用意します。

Copyright(C) れん All Right Reserved.）

もちろん各記事構成や内容は同じで OK ですが、タイトルや見出し、各文章の言い回しなどを微妙に変えます。

ただしテストの意味が無くなるので、タイトルの KW の順番は変えないようにしましょう。

例えば

・田中あきらの年齢や身長は？大学や高校が判明！

・田中あきらの年齢や身長！大学や高校を詳しく調査！

・田中あきらの年齢や身長を詳しく！大学や高校が高学歴！

Copyright(C) れん All Right Reserved.）

・・・

みたいな感じですね！

■ちなみにテスト記事の言い回しは、おおよそ 1 記事、2000 文字なら 20 分、3000 文字なら 30 分で一つ原稿ができるくらいの変え具合がおすすめです。

4:記事の同時公開＆順位チェック

記事ができたら公開していきます。

インデックスや順位付きの優劣を判断するため、

Copyright(C) れん All Right Reserved.）

記事の公開はテストドメインすべてほぼ同時に行います。

一度下書き状態で用意し、あとは更新ボタンをおすだけという状態にしてから、同時公開していくと良いですね！

5: 順位を記録＆チェック

■そして記事が公開できたらその後の**順位を観察**していきます。

Copyright(C) れん All Right Reserved.）

ここで GRC など有料ツールを使用しても良いですが、あくまでテストドメインなのでエクセルに狙っている各 KW での順位を記録してくと良いです。

■そして、記事公開ができたら僕の場合だとおおよそ1 週間から 2 週間ほど順位を見守ります。

というのもインデックスされるスピードはドメインごとに違ったり、そもそも記事をどんどん入れるまでは、インデックススピードが遅いドメインもあるからです。

Copyright(C) れん All Right Reserved.）

このあたりは、その時の検索エンジン全体のインデックススピードなどもかかわってくるので、1～2 週間は順位を見守っておくのがおすすめです。

それでもインデックスされない、順位が付かないドメインは NG、逆に**1 ページ目に狙った KW で入るものは使えるドメインと振り分けます。**

そしてその使えるドメインの中から**最も上位に入ったものを使って行く**のがおすすめです。

■そして、

もし 1 記事入れて判定に悩む場合は、2 記事目、3 記事目を入れて判断していきましょう。

Copyright(C) れん All Right Reserved.）

まとめ

■今回は最もコスパが良いエキスパイアードドメインで中古ドメインを手に入れる方法と、中古ドメインで失敗しないためのテスト方法をお伝えしました。

一度流れに慣れてしまえば、基本ツールの流れ作業でできるのでかなり簡単ですし、何よりライバルと差別化できます。

なので、僕のおすすめはやはりエキスパイアードドメインから中古ドメインを取得することですが、ある程度予算に余裕があったり、自分でドメインの判断をする

Copyright(C) れん All Right Reserved.）

のが面倒だという人は、高額にはなりますが業者から購入する手もあります。

ちなみに業者の中で僕のおすすめは

・お名前ドットコムの JP ドメインオークション

・オーランの中古ドメインショップ

の二つです。

こちらは他社と比較すると安価で質の良いドメインを手に入れやすいので気になる方は除いてみてくださいね！

Copyright(C) れん All Right Reserved.）